



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月9日

上場会社名 株式会社ファルテック 上場取引所 東
コード番号 7215 URL <https://www.faltec.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河井 芳浩
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務執行役員 (氏名) 篠田 好洋 TEL 044-520-0290
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	59,257	11.8	454	—	43	—	△604	—
2023年3月期第3四半期	52,983	7.4	△997	—	△1,029	—	△1,574	—

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 215百万円 (△77.8%) 2023年3月期第3四半期 969百万円 (29.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	△64.43	—
2023年3月期第3四半期	△167.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	70,016	19,431	23.9	1,782.04
2023年3月期	69,384	19,257	24.2	1,790.48

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 16,711百万円 2023年3月期 16,790百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	79,000	6.6	1,400	—	1,300	—	300	—	31.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 - 社（社名）、除外 - 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	9,378,600株	2023年3月期	9,378,600株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	728株	2023年3月期	728株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	9,377,872株	2023年3月期3Q	9,377,872株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループを取り巻く経営環境は、原材料費やエネルギー費の高止まり、労務費や物流費等の上昇、為替の急激な変動等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの属する自動車業界の概況は、前連結会計年度に頻発した半導体供給不足による生産調整は概ね解消され、総生産台数は回復基調にあります。然しながら、中国市場において日系メーカーのシェア低下等の懸念があります。

このような情勢の中、当第3四半期連結累計期間の売上高は、お客様の生産・販売台数回復により、59,257百万円（前年同期比11.8%増）となりました。

営業利益は、売上高増及び原価低減活動の効果等により、454百万円（前年同期は997百万円の営業損失）と黒字転換することができました。

経常利益は、為替差損の影響があったものの営業利益改善により43百万円（前年同期は1,029百万円の経常損失）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純損失は、法人税等543百万円や非支配株主に帰属する四半期純利益113百万円を計上し、604百万円（前年同期は1,574百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

（日本）

売上高（セグメント間売上高を含まない）はお客様の生産・販売台数回復に伴い、45,505百万円（前年同期比17.1%増）となりました。セグメント利益は、売上高増及び原価低減活動の効果等により、834百万円（前年同期は404百万円のセグメント損失）と黒字転換することができました。

（アジア）

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、中国において日系メーカーの生産・販売台数減により、7,053百万円（前年同期比21.6%減）となりました。セグメント利益は、売上高減に加えて原材料費高騰の影響等により、376百万円（前年同期比52.4%減）となりました。

（北米他）

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、お客様の生産・販売台数回復に伴い、6,698百万円（前年同期比30.6%増）となりました。セグメント損失は、原材料費やエネルギー費高騰の影響があったものの売上高増の効果等により損失額を縮小し、792百万円（前年同期は1,422百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は70,016百万円となり前連結会計年度末比で632百万円の増加となりました。このうち、流動資産は40,140百万円となり前連結会計年度末比で16百万円の減少となりました。流動資産の主な増減は、現金及び預金の増加1,258百万円、売掛金の減少1,783百万円等であります。また、固定資産は29,876百万円となり前連結会計年度末比で649百万円の増加となりました。固定資産の主な増加は、新車立ち上げの増加による工具、器具及び備品（純額）の増加183百万円、リース資産（純額）の増加179百万円、無形固定資産の増加312百万円等であります。

負債は50,585百万円となり前連結会計年度末比で458百万円の増加となりました。このうち、流動負債は34,153百万円となり前連結会計年度末比で684百万円の減少となりました。流動負債の主な減少は、短期借入金の返済による減少1,000百万円等であります。また、固定負債は16,431百万円となり前連結会計年度末比で1,142百万円の増加となりました。固定負債の主な増加は、長期借入金の増加586百万円、リース債務の増加470百万円等であります。

純資産は19,431百万円となり前連結会計年度末比で174百万円の増加となりました。純資産の主な増減は、親会社株主に帰属する四半期純損失に伴う利益剰余金の減少604百万円、為替換算調整勘定の増加487百万円、非支配株主持分の増加253百万円等であります。

当社グループが重要視している自己資本比率は、前連結会計年度末対比で0.3ポイント低下し23.9%となりました。なお、第2四半期連結会計期間末対比では0.3ポイントの上昇となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年5月12日の「2023年3月期 決算短信」で公表致しました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,220	13,479
受取手形	368	228
売掛金	15,265	13,482
電子記録債権	1,087	1,168
商品及び製品	4,436	4,517
仕掛品	1,137	1,297
原材料及び貯蔵品	3,949	4,290
その他	1,720	1,710
貸倒引当金	△30	△34
流動資産合計	40,156	40,140
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,420	9,434
機械装置及び運搬具(純額)	5,108	4,592
工具、器具及び備品(純額)	1,332	1,515
土地	6,535	6,608
リース資産(純額)	1,843	2,022
建設仮勘定	2,053	2,403
有形固定資産合計	26,293	26,577
無形固定資産	1,252	1,564
投資その他の資産		
投資有価証券	273	332
繰延税金資産	1,070	1,120
その他	343	287
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	1,681	1,733
固定資産合計	29,227	29,876
資産合計	69,384	70,016

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,980	6,316
電子記録債務	4,957	6,356
短期借入金	10,000	9,000
1年内返済予定の長期借入金	5,043	5,083
リース債務	1,475	1,208
未払法人税等	296	357
賞与引当金	904	509
その他	5,178	5,322
流動負債合計	34,837	34,153
固定負債		
長期借入金	9,174	9,761
リース債務	592	1,063
退職給付に係る負債	4,058	4,091
再評価に係る繰延税金負債	1,007	1,007
持分法適用に伴う負債	13	30
その他	441	477
固定負債合計	15,289	16,431
負債合計	50,127	50,585
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,291	2,291
資本剰余金	337	337
利益剰余金	11,050	10,445
自己株式	△0	△0
株主資本合計	13,678	13,073
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17	28
土地再評価差額金	2,040	2,040
為替換算調整勘定	2,338	2,825
退職給付に係る調整累計額	△1,283	△1,257
その他の包括利益累計額合計	3,112	3,637
非支配株主持分	2,466	2,719
純資産合計	19,257	19,431
負債純資産合計	69,384	70,016

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	52,983	59,257
売上原価	46,719	51,311
売上総利益	6,264	7,945
販売費及び一般管理費	7,261	7,491
営業利益又は営業損失(△)	△997	454
営業外収益		
受取利息	66	58
受取配当金	12	6
持分法による投資利益	—	24
助成金収入	197	—
その他	156	102
営業外収益合計	432	191
営業外費用		
支払利息	92	122
為替差損	274	450
持分法による投資損失	42	—
その他	55	29
営業外費用合計	464	602
経常利益又は経常損失(△)	△1,029	43
特別利益		
固定資産売却益	—	24
投資有価証券売却益	77	—
特別利益合計	77	24
特別損失		
固定資産除売却損	34	12
減損損失	3	2
特別損失合計	37	15
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△989	52
法人税等	292	543
四半期純損失(△)	△1,282	△490
非支配株主に帰属する四半期純利益	292	113
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,574	△604

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純損失(△)	△1,282	△490
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△48	11
為替換算調整勘定	2,286	667
退職給付に係る調整額	14	26
その他の包括利益合計	2,251	705
四半期包括利益	969	215
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	384	△79
非支配株主に係る四半期包括利益	585	294

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	38,854	9,000	5,129	52,983	—	52,983
セグメント間の内部売上高 又は振替高	533	228	0	762	△762	—
計	39,387	9,228	5,129	53,746	△762	52,983
セグメント利益又は損失 (△)	△404	790	△1,422	△1,035	38	△997

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」セグメントにおいては、遊休資産となった機械装置について、帳簿価額全額を減損しました。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては3百万円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	北米他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	45,505	7,053	6,698	59,257	—	59,257
セグメント間の内部売上高 又は振替高	711	324	10	1,046	△1,046	—
計	46,216	7,378	6,708	60,303	△1,046	59,257
セグメント利益又は損失 (△)	834	376	△792	418	36	454

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」セグメントにおいては、遊休資産となった機械装置について、帳簿価額全額を減損しました。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては2百万円であります。